



**3.5 型 Mirror Drive  
AT MODEL  
AXRB - U Series**

**ドライブ・ユニット  
交換手順説明書**

P/N A203285

Revision 1.2

---



# はじめに

---

このたびは3.5型 Mirror Drive AT Model AXRB - U Series用交換ドライブ・ユニットをお買い求めいただきましてありがとうございます。

## 注意事項

ご使用前に必ずこのドライブ・ユニット交換手順説明書をお読みください。  
本書では、3.5型 Mirror Drive AT Model AXRB - U Series用交換ドライブ・ユニット(以降 ドライブ・ユニットと呼びます)の交換手順を説明しています。

## 梱包箱および梱包材の保管

本製品の梱包箱および梱包材は、輸送中に生じる衝撃からドライブ・ユニットを保護します。  
開梱後は、大切に保管し、修理などでの輸送の際にご利用ください。  
また、本製品は出荷時に静電防止防湿袋により密封されておりますので、設置あるいは使用直前に開封されるようお願いいたします。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、不明な点や誤りなどがありましたら巻末のお客様サポートまでお知らせください。




Copyright© Storage Vision Co., Ltd. 2007 All rights reserved.

# 安全にお使いいただくために

本製品を安全に正しくお使いいただくために、この交換手順説明書は安全表示を使用しています。これらの記載事項は安全のために必ずお守り下さい。

## 絵表示について

本製品を正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この交換手順説明書および本製品への安全表示については、以下の絵表示を使用しています。

	<b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人の死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
	<b>重要</b>	本製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、操作上必ず守っていただきたい重要事項や制限事項を示しています。

## 危険 / 注意ラベル表示について

本製品の外部または内部に黄色地に黒文字で表示されているラベルがあるときは、安全上に関する危険または注意のラベルです。必ず表示の指示に従ってください。

この交換手順説明書に記載されている以外に、危険または注意ラベルによる表示があるときは、必ずその指示に従ってください。

## 危険

---

- 煙が出ている、異臭がするなどの異常事態が発生した場合は、すぐにホストコンピュータの電源を遮断してください。
- ドライブ・ユニットの内部に異物(金属、水、液体など)が入った場合は、すぐにホストコンピュータの電源を遮断してください。
- 高温になる場所、湿気の多い場所では使用しないでください。  
火災、感電、故障の原因になります。
- ドライブ・ユニットは分解しないでください。また、改造などをしないでください。  
火災、感電、故障の原因になります。
- ドライブ・ユニットの交換時に、**Mirror Drive**本体のケーブル類を抜き差しする場合には、ホストコンピュータおよび接続される機器の電源を必ず遮断してから行ってください。また、ケーブル類を無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。火災、感電、故障の原因になります。

## 注意

---

- 振動や衝撃の発生する場所で使用しないでください。誤動作、故障の原因となります。
- 急激に温度差を与えると、機器が結露して故障の原因となります。結露させないようにご注意ください。万一結露させてしまった場合には、しばらく放置し、完全に乾いたことを確認してからご使用ください。
- テレビ、スピーカなどの強い電磁気を発生する電子機器の近くには置かないでください。誤動作、故障の原因となります。
- ドライブ・ユニットを移動する場合は、振動や衝撃を与えないようにしてください。誤動作、故障の原因となります。
- 短時間に**Mirror Drive**本体の電源のオン/オフを繰り返すと、止まりかけたメディアの回転を再度始めることになり、ドライブ・ユニットのスピンδροモータやヘッドなどにダメージを与え、寿命を短くする恐れがあります。電源をオフした場合、ドライブ・ユニット内部のメディアが停止するのに十分な時間(約15秒)をおいてから、電源をオンしてください。
- 長期間、通電しない状態で放置、保管しないでください。誤動作、故障の原因となります。
- ドライブ・ユニットのカバ - 表面を押さないでください。誤動作、故障の原因となります。
- 開梱および移動後に使用する場合には、電源を投入する前に各ドライブ・ユニットを1台ずつ押し込んでください。

 **重要**

- 重要なデータは必ずテープ装置やMO装置などにバックアップをお取りください。  
**Mirror Drive**本体はミラリングにより、1台のドライブ・ユニットに障害が発生してもデータの損失を防ぐよう設計されています。もし、2台のドライブ・ユニットに同時に障害が発生した場合や冗長化されていない部品に障害が発生した場合はデータが消失する恐れがあります。また、人為的なデータの消去、機器の損壊などの理由によりデータを消失する恐れもあります。
- ドライブ・ユニット表面の穴をふさぐとドライブ・ユニットの故障の原因となりますので、絶対にふさがないようにください。
- キャッシュメモリを使用していますので、緊急時以外はオペレーティングシステムのシャットダウンの手順に従うか、またはアクセス・インジケータが10秒以上消灯していることを確認してから電源を遮断してください。キャッシュメモリ内のデータが消失する恐れがあります。
- 各ドライブ・ユニットは、シリアルナンバーで管理されています。ドライブ・ユニット交換時以外は、ドライブ・ユニットを外したり、入れ替えたりしないでください。起動できなくなります。
- ドライブ・ユニット交換後は、**Mirror Drive**本体をホストコンピュータ内の取付けベイにしっかりと固定してください。(推奨締付けトルク0.49N・m)

## 静電気に関する注意事項

---

静電気による損傷を回避するために、ドライブ・ユニットを取扱うときには、以下の注意を守ってください。

- ドライブ・ユニットを扱うときは、ホストコンピュータなどの金属部分に触り、体内の静電気を逃がしてください。
- ドライブ・ユニットを扱うときは、筐体の端を持ってください。回路基板には決して手を触れないでください。
- ドライブ・ユニット交換時および開封後に他の場所に置く場合は、ドライブ・ユニットが入っていた静電防止防湿袋を凸凹のない平らな面に置き、その上に置くようにしてください。



# 目次

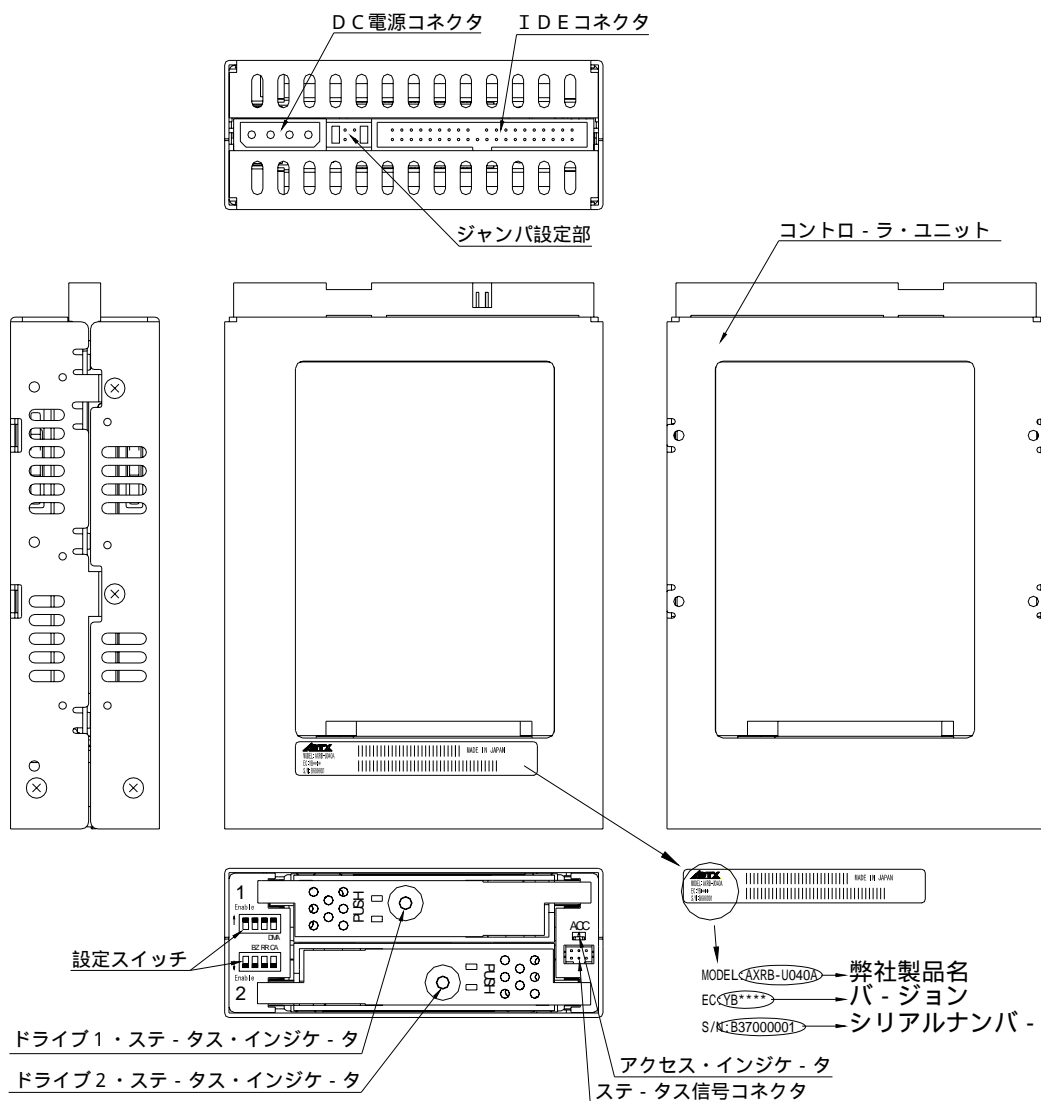
---

はじめに .....	i
安全にお使いいただくために .....	ii
危険 .....	iii
注意 .....	iv
重要 .....	v
静電気に関する注意事項 .....	vi
目次 .....	vii
1 各部の名称 .....	1
2 故障状況の確認 .....	2
2.1 インジケ - タでの確認 .....	2
2.2 ブザ - での確認 .....	3
3 ドライブ・ユニットの交換 .....	4
3.1 ドライブ・ユニット 1 台交換の場合 .....	4
3.2 ドライブ・ユニット 2 台交換の場合 .....	10
お問い合わせ .....	14



# 1 各部の名称

ドライブ・ユニットを取付ける Mirror Drive の外観と各部の名称を下記に示します。



## 2 故障状況の確認

### 2.1 インジケ - タでの確認

Mirror Driveが故障した場合、アクセス・インジケ - タが橙色に点灯あるいは橙色に点滅し、ドライブ・ステ - タス・インジケ - タが橙色に点灯します。

アクセス・インジケ - タ	ドライブ・ステ - タス・インジケ - タ		状態および処置
	ドライブ1	ドライブ2	
- - -	緑点灯	橙点滅	ドライブ・ユニット1からドライブ・ユニット2へデータの再構築中。(正常動作)
- - -	橙点滅	緑点灯	ドライブ・ユニット2からドライブ・ユニット1へデータの再構築中。(正常動作)
- - -	橙点灯	- - -	ドライブ・ユニット1の故障です。 ドライブ・ユニット1を交換してください。
- - -	- - -	橙点灯	ドライブ・ユニット2の故障です。 ドライブ・ユニット2を交換してください。
橙点灯	- - -	- - -	コントロ - ラ・ユニットの故障です。 コントロ - ラ・ユニットを交換してください。
消灯	消灯	消灯	ホストコンピュータからのアクセスが出来ない場合は電源の供給状態を確認してください。それでも復旧しない場合は、巻末のお客サポートまでお問い合わせください。
橙点滅	消灯	消灯	両ドライブ・ユニットの接続状態を確認してください。それでも復旧しない場合は、巻末のお客サポートまでお問い合わせください。
橙点滅	緑点灯	緑点灯	交換するドライブ・ユニットを間違えています。 一旦、元の状態に戻してからやり直してください。
その他の点灯および点滅			巻末のお客サポートまでお問い合わせください。

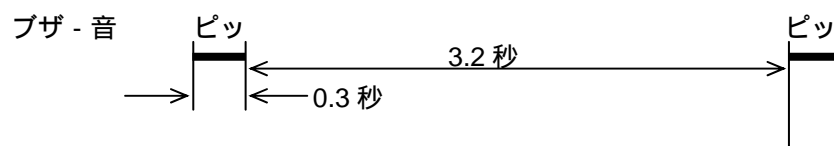
- - - : 通常は消灯、アクセス時に緑点灯または点滅

ドライブ・ユニットを交換しても復旧しない場合は、巻末のお客サポートまでお問い合わせください。

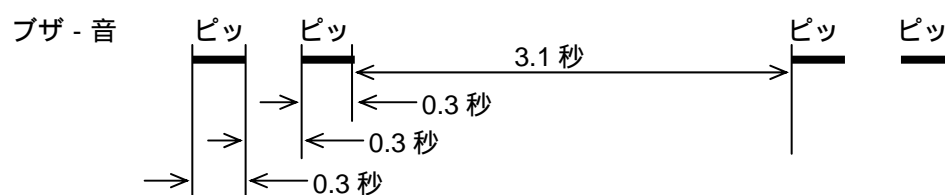
## 2.2 ブザ - での確認

ブザ - の設定がEnable(有効) の場合、故障検出時に以下の間隔でブザ - が鳴ります。

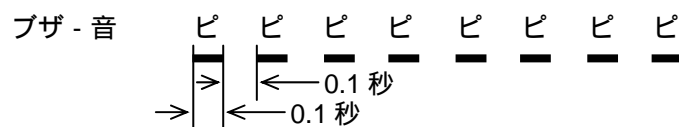
- (1) ドライブ・ユニット 1 に故障が発生した場合



- (2) ドライブ・ユニット 2 に故障が発生した場合





- (3) ドライブ・ユニットが2台とも故障している場合(正しく認識できない場合)



## 3 ドライブ・ユニットの交換

故障したドライブ・ユニットの交換はホストコンピュータが稼働中でも行うことができます。ドライブ・ユニットを交換すると自動的にデータの再構築が始まります。データの再構築中も、ホストコンピュータからのアクセスに対して正常に動作します。ドライブ・ユニットの交換は、必ずドライブ・ステータス・インジケータが橙色に点灯していることを確認してから行ってください。

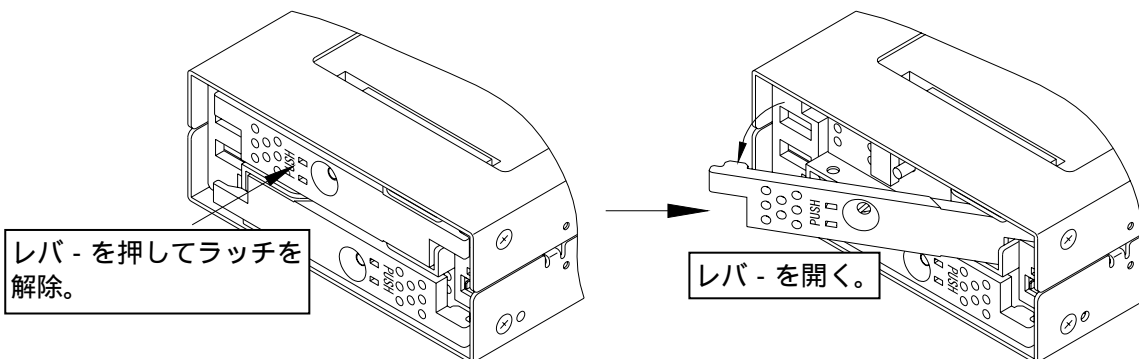
	<b>注意</b>	ドライブ・ユニットの交換作業を行う時は、ホストコンピュータのシャーシや電源などの金属部分に触れて、身体の静電気を放電してから行ってください。
---	-----------	--

	<b>注意</b>	ドライブ・ユニットに振動や衝撃を与えないでください。誤動作、故障の原因となります。
---	-----------	---

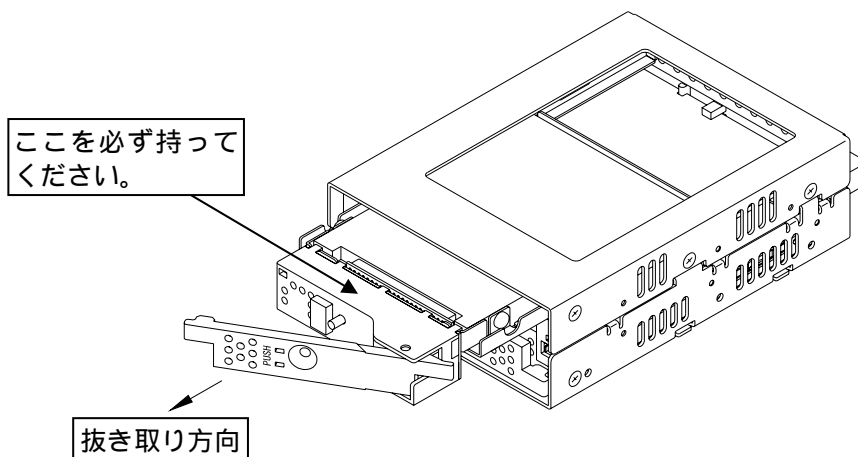
### 3.1 ドライブ・ユニット1台交換の場合

ドライブ・ユニット交換手順（ホストコンピュータが稼働中の場合）

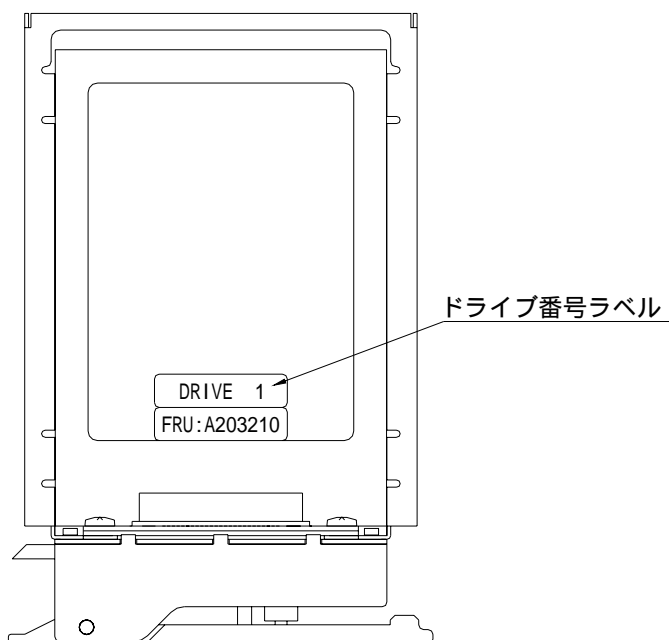
1. ドライブ・ステータス・インジケータおよびブザーにより、故障したドライブ・ユニットを確認してください。
2. 故障したドライブ・ユニットのレバーの" PUSH " 付近を押して、レバーを開いてください。



3. 故障したドライブ・ユニットのレバーを手前に引いて、ドライブ・ユニットを引き抜いてください。ドライブ・ユニットを引き抜くときはレバーを持たないでください。



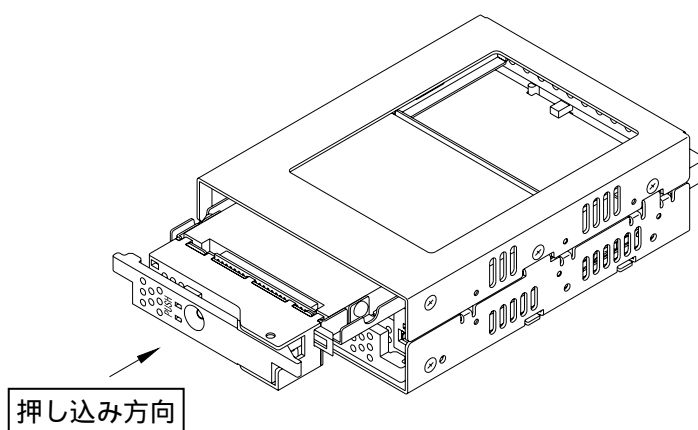
4. ドライブ・ユニットの番号を区別するために、添付品中の対応するドライブ・ユニットの番号のドライブ番号ラベルを貼り付けてください。貼り付け場所は下記を参照してください。



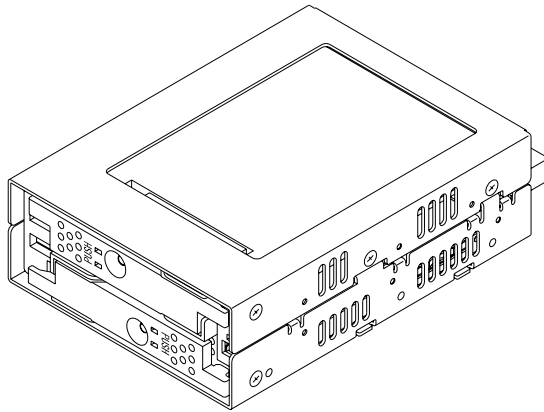
(例) ドライブ・ユニット1の場合

	<b>注意</b>	ドライブ番号ラベルを貼り付ける時は、ドライブ・ユニットの表面を強く押さないでください。
--	-----------	---


5. 交換用ドライブ・ユニットのレバーを閉じた状態で、しっかりとドライブ・ベイの奥まで押し込んでください。




6. 交換したドライブ・ユニットのレバーが確実に閉じていることを確認してください。



7. ドライブ・ユニット交換から数秒後に、交換したドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータの橙色が点滅し(1秒間隔)、データの再構築が始まります。

	<b>重要</b>	データの再構築中はドライブ・ユニットを抜かないでください。
---	-----------	-------------------------------

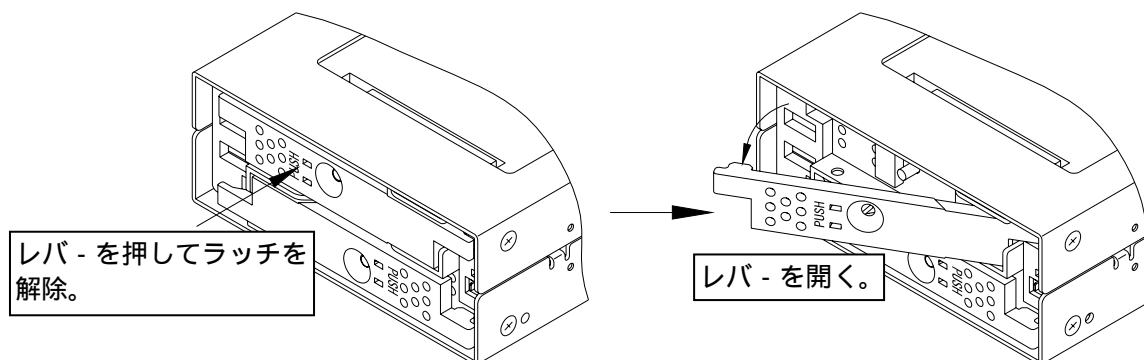
8. データの再構築中は、交換したドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータの橙色が1秒間隔で点滅し、交換していないドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータは緑色に点灯します。この時、交換したドライブ・ユニットへのアクセス時に緑色も点灯しますので、ドライブ・ステータス・インジケータは黄色に見える場合があります。
9. データの再構築が終了すると、ドライブ・ステータス・インジケータは消灯します。
10. 交換したドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータが橙色の点滅に変わらない場合、または再度橙色に点灯する場合は、手順2から再度やり直してください。

	<b>重要</b>	誤って故障していないドライブ・ユニットを交換してしまった場合は、両方のドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータが緑色に点灯し、アクセス・インジケータが橙色に点滅してホストコンピュータからアクセスできなくなります。 この場合、電源を一度遮断し、誤って交換したドライブ・ユニットを元に戻し、故障したドライブ・ユニットを交換して電源を再投入すると、データの再構築を行うことができます。 ホストコンピュータを再起動させる必要がありますので、注意してください。
---	-----------	--

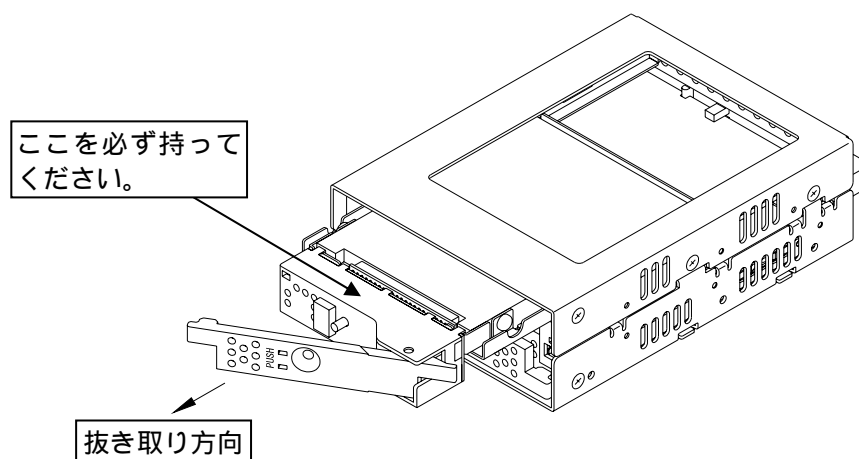


ドライブ・ユニット交換手順（ホストコンピュータの電源を遮断して行う場合）

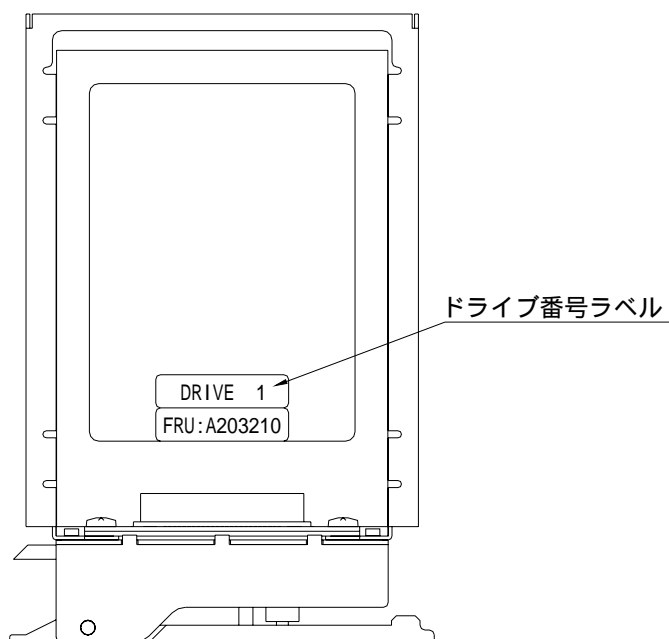
1. ドライブ・ステータス・インジケータおよびブザーにより、故障したドライブ・ユニットを確認してください。
2. ホストコンピュータの電源を遮断してください。
3. 故障したドライブ・ユニットのレバーの"PUSH" 付近を押して、レバーを開いてください。



4. 故障したドライブ・ユニットのレバーを手前に引いて、ドライブ・ユニットを引き抜いてください。ドライブ・ユニットを引き抜くときはレバ - を持たないでください。



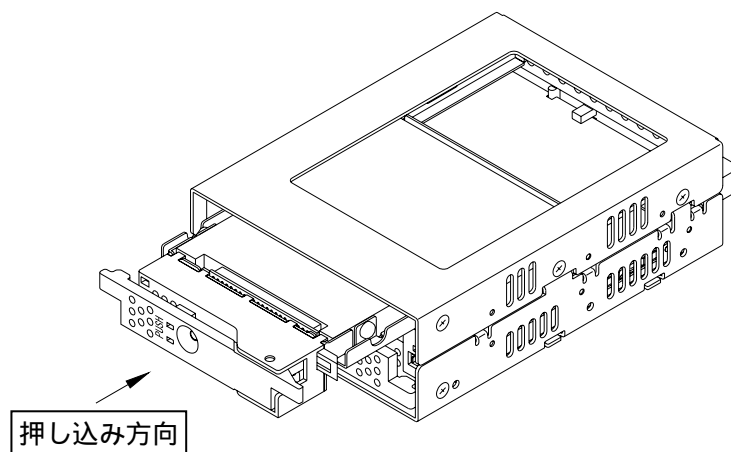
5. ドライブ・ユニットの番号を区別するために、添付品の中の対応するドライブ・ユニットの番号のドライブ番号ラベルを貼り付けてください。貼り付け場所は下記を参照してください。



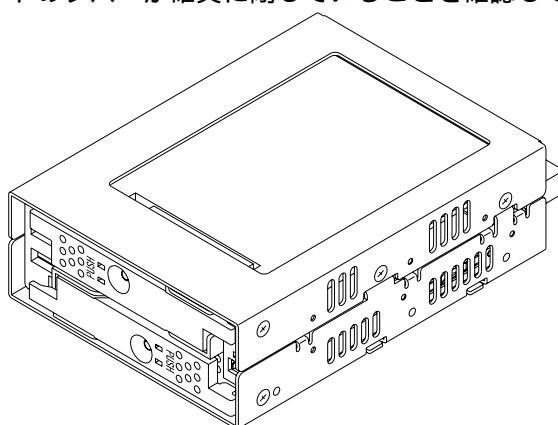
(例) ドライブ・ユニット1の場合

	<b>注意</b>	ドライブ番号ラベルを貼り付ける時は、ドライブ・ユニットの表面を強く押さないでください。
--	-----------	---

6. 交換用ドライブ・ユニットのレバーを閉じた状態で、しっかりとドライブ・ベイの奥まで押し込んでください。



7. 交換したドライブ・ユニットのレバーが確実に閉じていることを確認してください。



8. ホストコンピュータの電源を投入してください。
9. ドライブ・ユニット交換から数秒後に、交換したドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータの橙色が点滅し(1秒間隔)、データの再構築が始まります。

	<b>重要</b>	データの再構築中はドライブ・ユニットを抜かないでください。
--	-----------	-------------------------------

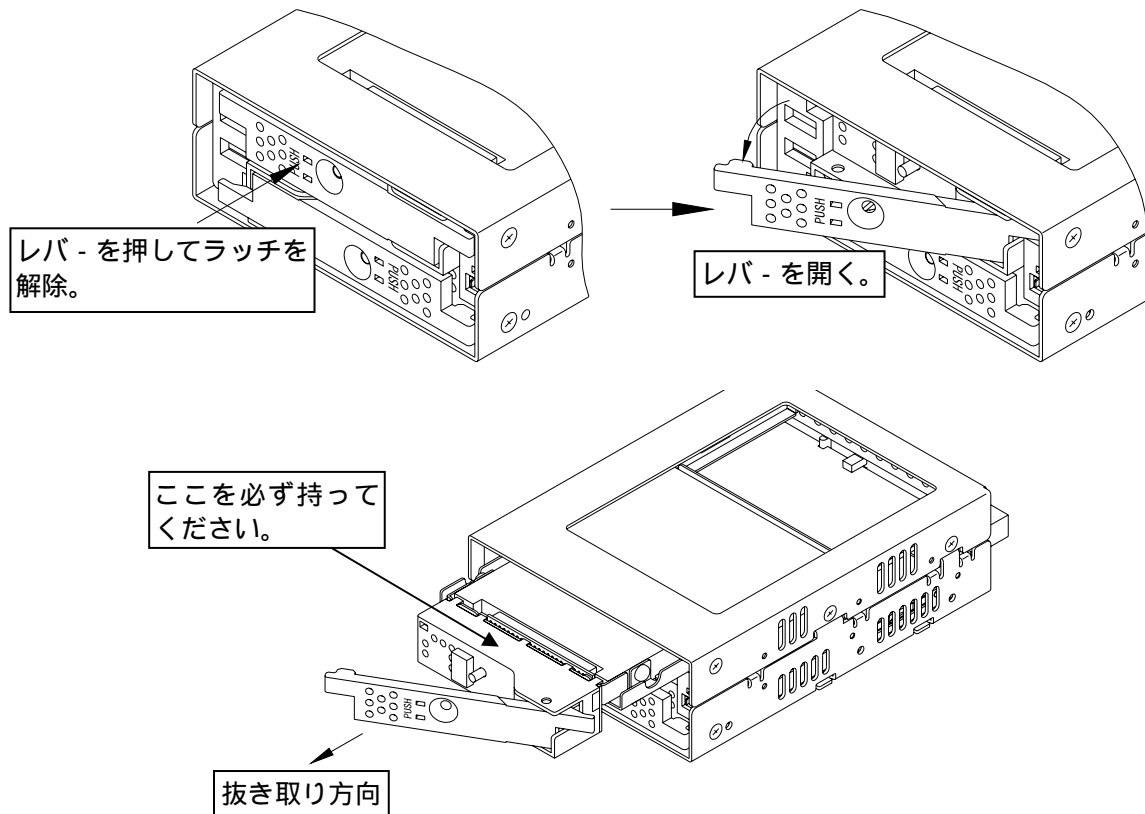
10. データの再構築中は、交換したドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータの橙色が1秒間隔で点滅し、交換していないドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータは緑色に点灯します。この時、交換したドライブ・ユニットへのアクセス時に緑色も点灯しますので、ドライブ・ステータス・インジケータは黄色に見える場合があります。
11. データの再構築が終了すると、ドライブ・ステータス・インジケータは消灯します。
12. 交換したドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータが、橙色の点滅に変わらない場合、または再度橙色に点灯した場合は、手順2から再度やり直してください。

	<b>重要</b>	<p>誤って故障していないドライブ・ユニットを交換してしまった場合は、両方のドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータが緑色に点灯し、アクセス・インジケータが橙色に点滅してホストコンピュータからアクセスできなくなります。</p> <p>この場合、電源を一度遮断し、誤って交換したドライブ・ユニットを元に戻し、故障したドライブ・ユニットを交換して電源を再投入すると、データの再構築を行うことができます。</p> <p>ホストコンピュータを再起動させる必要がありますので、注意してください。</p>
--	-----------	---

### 3.2 ドライブ・ユニット2台交換の場合

ドライブ・ユニットが2台とも故障と判断される場合には、下記の順番でドライブ・ユニットの交換作業を行ってください。

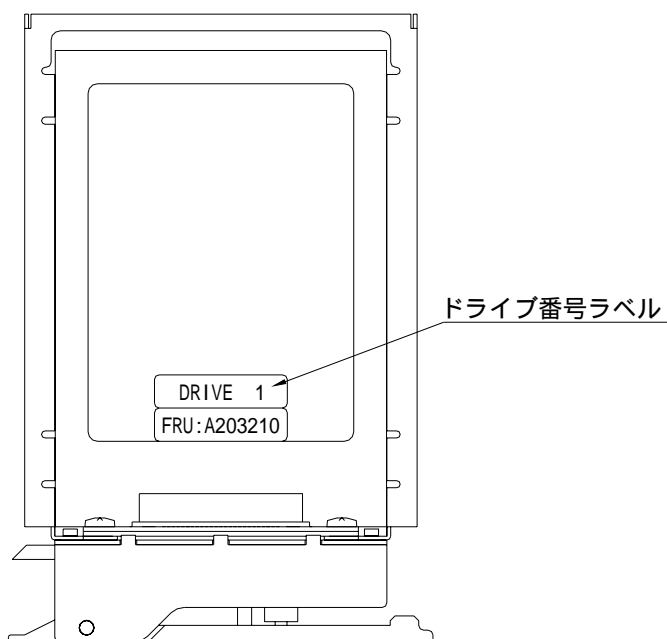
1. ホストコンピュータの電源を遮断してください。
2. 最初に故障したドライブ・ユニットのレバーの"PUSH" 付近を押して、レバーを開いてください。その後、ドライブ・ユニットのレバーを手前に引いて、ドライブ・ユニットを引き抜いてください。



(例) ドライブ・ユニット1が最初に故障した場合

3. ホストコンピュータの電源を投入してください。
4. ホストコンピュータがMirror Driveを認識しているか確認してください。この時、Mirror Driveが認識されない場合は、巻末のお客サポートまでお問い合わせください。

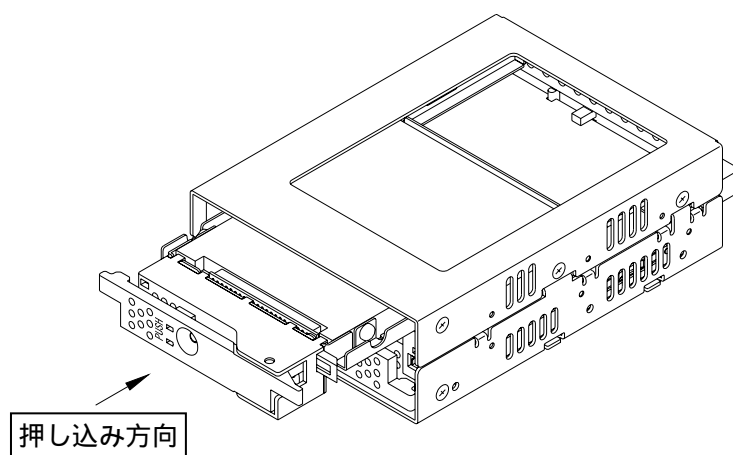
5. ホストコンピュータが**Mirror Drive**を認識していることを確認したら、ドライブ・ユニットの番号を区別するために、添付品中の対応するドライブ・ユニットの番号のドライブ番号ラベルを貼り付けてください。貼り付け場所は下記を参照してください。



(例) ドライブ・ユニット1の場合

	<b>注意</b>	ドライブ番号ラベルを貼り付ける時は、ドライブ・ユニットの表面を強く押さないでください。
--	-----------	---

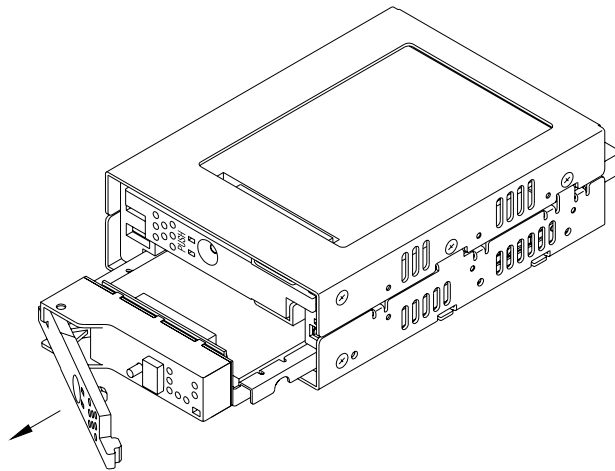
6. 交換用ドライブ・ユニットのレバーを閉じた状態で、しっかりとドライブ・ベイの奥まで押し込んでください。



7. ドライブ・ユニット交換から数秒後に、交換したドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータの橙色が点滅し(1秒間隔)、データの再構築が始まります。

	<b>重要</b>	データの再構築中はドライブ・ユニットを抜かないでください。
--	-----------	-------------------------------

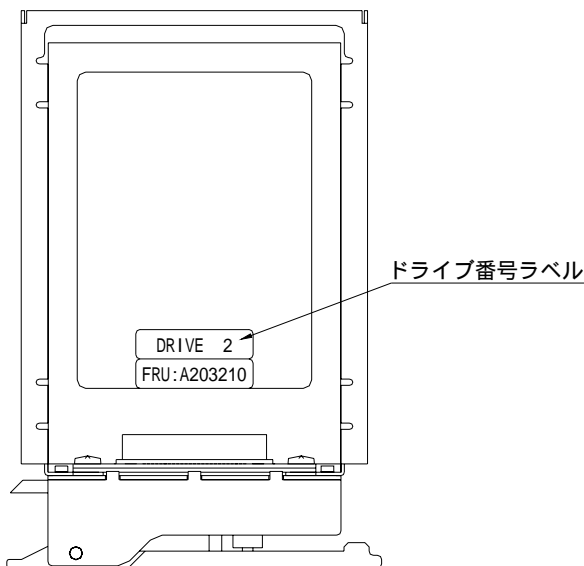
- 8. データの再構築中は、交換したドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータの橙色が1秒間隔で点滅し、交換していないドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータは緑色に点灯します。この時、交換したドライブ・ユニットへのアクセス時に緑色も点灯しますので、ドライブ・ステータス・インジケータは黄色に見える場合があります。
- 9. データの再構築が終了すると、ドライブ・ステータス・インジケータは消灯します。  
ドライブ・ステータス・インジケータの消灯確認後、ホストコンピュータの電源を遮断してください。
- 10. もう1台の故障したドライブ・ユニットのレバーを手前に引いて、ドライブ・ユニットを引き抜いてください。



(例) ドライブ・ユニット2が次に故障した場合

- 11. ドライブ・ユニットの番号を区別するために、添付品の中の対応するドライブ・ユニットの番号のドライブ番号ラベルを貼り付けてください。貼り付け場所は下記を参照してください。

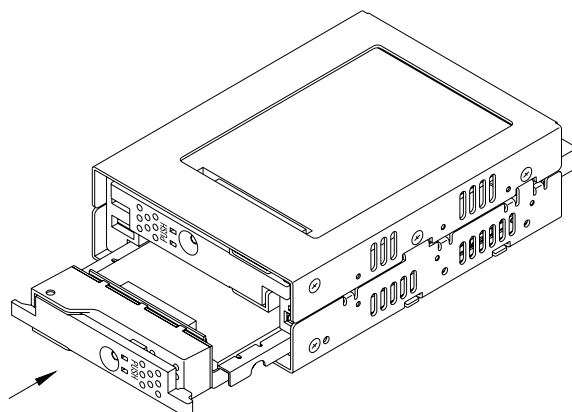
(例) ドライブ・ユ



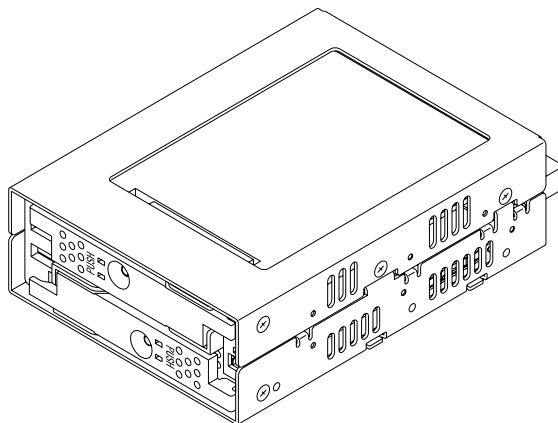
ニット2の場合

	<b>注意</b>	ドライブ番号ラベルを貼り付ける時は、ドライブ・ユニットの表面を強く押さないでください。
--	-----------	---

12. 交換用ドライブ・ユニットのレバーを閉じた状態で、しっかりとドライブ・ベイの奥まで押し込んでください。



13. ドライブ・ユニットのレバーが確実に閉じていることを確認してください。



14. ホストコンピュータの電源を投入してください。
15. ドライブ・ユニット交換から数秒後に、交換したドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータの橙色が点滅し(1秒間隔)、データの再構築が始まります。



## 重要

データの再構築中はドライブ・ユニットを抜かないでください。

16. データの再構築中は、交換したドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータの橙色が1秒間隔で点滅し、交換していないドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータは緑色に点灯します。この時、交換したドライブ・ユニットへのアクセス時に緑色も点灯しますので、ドライブ・ステータス・インジケータは黄色に見える場合があります。
17. データの再構築が終了すると、ドライブ・ステータス・インジケータは消灯します。
18. 交換したドライブ・ユニットのドライブ・ステータス・インジケータが、橙色の点滅に変わらない場合、または再度橙色に点灯する場合は、手順2から再度やり直してください。

# お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは、お買い求めになった販売店またはお客様サポートまでお願いします。なお、お問い合わせ時は下記の「お知らせいただく内容」についてお知らせください。

## お知らせいただく内容

1. お客様の住所、氏名、郵便番号、連絡先の電話番号および FAX 番号
2. ご使用の弊社製品名、パ - ジョンおよびシリアルナンバ -  
(弊社製品名などの記載場所については、「2.1 各部の名称」を参考にしてください。)
3. ご使用のオペレ - ティングシステムおよびパ - ジョン
4. 現在の状態(どのような時に、どうなり、現在どうなっているか。モニタ - 画面の状態やエラ - メッセ - ジなどの内容。)

## 株式会社ストレージ・ビジョン

〒108 - 0014 東京都港区芝 4 丁目 1 3 番 2 号  
市原ビル 2 F

ホ - ムペ - ジ <http://www.str-v.com/>

当製品に関してのお問い合わせは弊社お客様サポートまでお願いいたします。

お客様サポート電子メール : [cs@str-v.com](mailto:cs@str-v.com)

### メモ

お買い求めになった販売店および保守担当会社

販売店名 :

電話番号 :

保守担当会社名 :

電話番号 :